

ひと
女ひと
男

男女が共に生きるメッセージ



パートナーシップ

問合せ先 企画課男女共同参画推進係 ☎72-2111内線222

男女の活躍が見える地域づくりのために

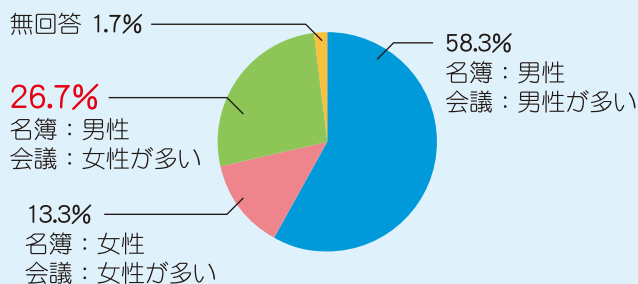
地域の役員などは男女どちらが多い？

誰もが暮らしやすい地域を作るためには、男女問わず、みんなの意見が尊重される雰囲気づくりが大切です。しかし実際には、役員などを務めるのは男性という地域が多くあります。また、実際に活動するのは女性でも、名簿上は男性の名前になっている場合もあるようです。

男女共同参画社会の実現に向けて取り組む市民団体「おごおり女性協議会」が行った調査で、右図のような結果が出ました。

「男性の名前を届け出ている、実際に会議に出席するのは女性」という組長が多い行政区が、3割近くあることがわかります。

名簿上の組長と、会議に出席する人の性別



出典：おごおり女性協議会
「行政区（自治会）における男女共同参画推進状況調査」
調査期間：平成26年9月～平成27年2月
調査対象者：市内各行政区から男女1人ずつ

「地域づくりワークショップ」が開催されました



1月17日、おごおり女性協議会が調査結果をもとに「地域づくりワークショップ」を開催し、区長・区役員など74人が地域の男女共同参画について話し合いました。この中で、名簿上の区役員や隣組長、班長の多くが世帯主（男性）であることについても、意見が出されました。

〈ワークショップで出た意見〉

- ・女性区長は少ないが、実際の地域運営では女性が活躍している
- ・昨年副区長をしたが、名簿上は夫だった
- ・「とりあえずお父さんの名前を書いておこう」と、世帯主（男性）の名前を出すことが多い
- ・隣組長の名簿上の名前を、実際に活動している人にすることならすぐにできそう

名簿上の名前を、実際に活動する女性自身の名前にすることで、地域で活躍する女性の存在が目に見えるようになります。また、自分の名前が表に出ることにより、女性にとっても会議などで発言しやすくなります。

「とりあえず世帯主の名前を書く」「外に名前を出すときは男性」といった習慣を少しずつ変えることで、活動する人が堂々と発言し、自信を持てる環境を作っていきたいですね。

おごおり女性協議会「行政区（自治会）における男女共同参画推進状況調査」と「地域づくりワークショップ」は、県男女共同参画センター「あすばる」の「地域における女性の活躍推進モデル事業」に選定され、助成を受けて実施しています。

おごおり女性ホットライン
☎092-513-7337

月～金曜日／午前10時～午後5時
（祝日、12月29日～1月3日を除く）

配偶者や恋人からの暴力についての相談のほか、セクシュアル・ハラスメントや仕事、地域、家庭のことなどさまざまな悩みに専門の相談員が対応します。



配偶者や恋人からの暴力に悩んでいませんか？
ひとりで悩まずに相談してください。

